

## 今年も盛大に、'91全国大会を開催。



'91CMSC全国大会が、本部及び各支部メンバー40名の参加により、8月10日に盛大に開催されました。会場は、昨年に引き続き福島県二本松市の東北サファリパーク・えびすサーキット。クローズドジムカーナ競技会をメインイベントとして、互いに交流を深めた楽しい1日でした。

当日は、朝から出ていた濃い霧も競技開始の頃には消えて、まずは良好のコンディション。外川会長、WRC三菱チームの木全監督に続いては、インドネシアで転倒しながらも2位入賞をはたして帰国したばかりという篠塚選手から、ごあいさつをいただきました。

競技は参加50選手によって、まず4WDクラスから順次スタート。さすがにVR-4のストレート部分での速さには目をみはるものがあり、また全日本クラス

の選手のアグレッシブな走りには、若手のクラブ員もアゼンとして、「これ、本当にジムカーナなの？ ダートじゃないの。」という声も上がったほど。木全監督による名調子の場内アナウンスも、大いに雰囲気を盛り上げてくれました。軽クラスでは、ミニカダンガンの精一杯の走りに、ギャラリーがハラハラしながら声援をおくる場面も。他では見られない、CMSC全国大会ならではのシーンでした。今年は特に女性や家族連れの参加者も多く、幼い我が子に向かって、「お父ちゃんがこれから走ってくるからな。しっかり応援しろよ。」さて、タイムの方は…

第2ヒートに入るとミスコースもぐっと減り、ほとんどの選手がタイムアップをはたしました。気のはやい赤トンボが飛び交うなか、参加者は楽しくてホットな時間をすごしたようです。競技の運営には、

昨年同様に地元CMSC福島のメンバーがあたり、手際よいオフィシャルぶりを披露してくれました。CMSC福島の皆様、ありがとうございました。

競技の後の表彰式では、各クラスおよび支部対抗の結果に応じて、たくさんの賞品を手にした人も。また、木全監督から各選手へのワンポイントアドバイスでは、「ハンドル操作が途中で遅くなるのは、腹筋が弱いから」「あなたの走りなら、リアをややトアアウトに」「あなたのアクセルワークは、若い頃の篠塚に似ている」「パワースライド後半は、フロントもスライドアウトさせて」など、さすがの鋭い指摘に、皆が熱心に耳を傾けました。夜の部は、サファリパーク名物の豪華な牛の丸焼きパーティーで盛り上がり、各メンバーどうし交流を深めました。

各地から、CMSCのメンバーが大集合！



▲CMSC仙台



▲CMSC栃木 ▲CMSC青森



篠塚建次郎氏



ラリーアートのスタッフ



▲CMSC香川



田口雅生氏



▲上よりCMSC島根、群馬、岐阜・愛知  
 ▲上よりCMSC岩手、山形、福島、千葉